

考える、裏をかけ。

そして未来を手に入れろ。

# KAIJI

人生逆転ゲーム

藤原竜也 天海祐希 香川照之

山本太郎 光石研 松山ケンイチ(友情出演) / 松尾スズキ 佐藤慶

原作:福本伸行「カイジ」(講談社ヤングマガジン刊)

監督:佐藤東弥 脚本:大森美香 音楽:菅野悟

主題歌/劇中歌:「It's all too much」「Never say die」YUI(ソニー・ミュージックレーベルズ)

製作:藤原 竜也 堀 義真 高谷範城、村上博保 平井文宏 阿佐美恭尚、大江洋雄 山口雅俊 エクゼクティブプロデューザー:奥田誠治 Co.エクゼクティブプロデューザー:高沼康樹、神廣亮  
プロデューサー:藤井高人、北島和久、山口雅俊 カンパニープロデューザー:中谷栄夫 企画:脚本協力:株式会社シント 撮影:梅島克己 (USC) 照明:鈴木利介 錄音:和久井良治 美術:小池 誠 デザインパートナー:西村 了 音楽プロデューザー:志田博美  
企画制作:日本テレビ放送網 劇作グローバルアクション「日テレアクション」 記事:東宝 製作:日本テレビ放送網(赤字) 東宝 読売テレビ放送 バップ D.N.Dリームパートナーズ 講談社ヒント STV・MMJ・SOT・CTV・HTV・FBS 配信:ReedPOP(1) 一般テレ(2)



# 「負け組」のエース、 カイジ。 命を賭けた 究極のゲームの 幕が今開く。

自堕落な日々を送るフリーターのカイジ…。

特別な才能もなく、人生の目標もないどこにでも転がっている“負け組”。しかも友人の借金の保証人になったために多額の負債を抱えてしまう。そんなカイジの日常がある日突然、一変する。

福本伸行による原作「カイジ」は96年より「ヤングマガジン」(講談社)で連載が始まり、過激な言動と巧みな心理描写で一躍人気を博した。これまでに3シリーズで全39巻、累計1300万部を突破している大人気コミック。

映画で描かれる＜限定ジャンケン＞＜鉄骨渡り＞＜Eカード＞など数々のゲームは刺激的でありながらも、奇想天外な魅力に溢れている。一見、非現実的ともとれる勝負を通して描かれるのは、“人生は逆転できる”という前向きで明るいテーマ。主題歌と劇中歌は幅広い世代から絶大な支持を得ているYUIが担当。

主人公・カイジの「決してあきらめない」という姿勢に通じる力強い楽曲が、観終わったときの爽快感を何倍にも膨らましてくれることだろう。



**STORY** その日暮らしの生活を送っていたフリーター、カイジ（藤原竜也）のもとにある日、遠藤と名乗る謎の美女（天海祐希）が訪ねてきた。遠藤は悪徳金融会社の社長で、カイジに借金の取り立てにやってきたという。しかも、今やその借金は利息が積もりに積もって法外な金額に膨れ上がっていた。遠藤に誘われるままカイジは、一夜にして借金を帳消しにできるあるゲームに参加するため、「エスボーワール」という名の謎の船に乗り込むことに。

船内にカイジが目にしたのは、同じような借金を背負った「負け犬」たちの集団。「勝つことがすべて！ 勝たなきやゴミ!! 勝ちもせず生きていることこそが論外!!」この船を取り仕切る帝愛グループの利根川と名

乗る男（香川照之）が登場し、挑発とも取れる言葉を参加者たちに投げつける。

今宵のゲームは……ジャンケンだった！

人の心理を巧みに利用したこのカードゲームに勝てば借金はチャラになり、無事生還。負ければ命の尊厳も認められないような恐怖が待っているらしい。参加者がざわつく中、ついに「限定ジャンケン」の幕が開く。

しかしカイジにとって、この「人生の逆転を賭けた究極のゲーム」はまだほんの序章にすぎなかった。やがて、運命は大きなうねりを伴って、カイジを飲み込んでゆくのだった……。



10.10 GAME START



劇場内での映画の  
撮影・録音は犯罪です。  
映画盗撮の情報窓  
[www.eigakan.org](http://www.eigakan.org)  
0120-550098